【環境会計】

環境保全に関する投資や費用を管理し、環境経営をより効率的に進めるツールとして活用しています。

環境会計の集計について

集計範囲:福崎工場、オフィス(本社ビル、東京日本橋オフィス、青山オフィス、各営業拠点)

集計期間:2023年4月1日~2024年3月31日

集計基準:「環境会計がイドライン2005度版(環境省発行)」に準拠しています。

■環境保全コスト (単位:千円)

■ 境境休主 コハド (平)								(单位:十门)				
分類 主な取り組み内容		投資額				費用額						
		主な取り組み内谷	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
(1)事業エリア内コスト			38,762	120,605	46,027	53,134	33,241	274,856	256,736	309,233	269,948	194,592
内訳	①公害防止コスト	大気汚染防止、水質汚濁防止等	960	0	9,760	20,000	11,015	30,641	16,274	24,687	20,904	19,681
	②地球環境保全コスト	省エネルギー、節電対策	36,346	120,605	36,267	22,334	22,226	69,519	78,445	96,736	91,812	83,406
	③資源循環コスト	省資源、廃棄物処理・リサイクル等	1,456	0	0	10,800	0	174,696	162,017	187,810	157,232	91,505
(2)上·	(2)上・下流コスト 容器リサイクル法委託等		0	0	0	0	0	80,446	66,469	90,956	81,691	69,036
(3)管	理活動コスト	環境管理、ISO費用、環境教育等	390	0	0	0	0	51,496	55,184	56,670	47,548	46,789
(4)研	究開発コスト	環境配慮型商品開発、R&D費用等	0	5,800	3,300	6,000	0	25,800	27,276	30,953	24,675	24,863
(5)社会活動コスト		義援金、団体活動会費等	0	0	0	0	0	1,743	717	1,110	1,217	1,428
(6)環境損傷対応コスト		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計			126,405	49,327	59,134	33,241	434,342	406,383	488,922	425,078	336,707

■環境保全効果

分類	차 및 O 中央	環境指標の分類	実績					増減
刀規	効果の内容	現境指標U刀 規	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	
	①事業活動に投入する資源に関する効果	消費電力(単位: 千kWh)	9,649	9,356	10,244	10,283	9,840	-442.5
		CO2排出量(単位:t) ※1	5,415	4,356	4,921	3,640	3,964	323.8
事業エリア内コストに対応す	-	売上高原単位(CO2排出量:t/売上高:百万円) ※2	0.117	0.112	0.151	0.102	0.104	0.0
	②事業活動から排出する環境負荷、 および廃棄物に関する効果	埋立処分廃棄物量(単位:t)	34.7	14.6	15.7	5.6	0.0	-5.6
		再資源化率(単位:%)	99.0	99.5	99.5	99.8		0.2
		廃棄物総量(単位:t) ※3	3,465	2,975	3,450	3,381	3,235	-145.7

^{※1} CO2の排出量は、福崎工場では電力・LPG、オフィスでは電力・都市ガスを対象に、電気使用に伴うCO2排出係数は、電気事業者ごとに 各年度公表される実排出係数、その他の燃料については、温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルによる数値を使用。

■環境保全対策に伴う経済効果

実質的効果

分類	効果の内容		金額					
刀块	刈木の内谷	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年		
収益	有価物売却	4,926	3,664	6,538	6,099	6,058		
費用削減	廃棄物処理費用削減	-13,742	18,838	-16,562	-6,309	17,344		
	슴計	-8,816	22,502	-10,023	-209	23,402		

■環境保全コストの参考データ

環境保全対策分野に応じた分類

分類	内容	投資	費用
地球温暖化対策に関するコスト	温室効果ガスの排出を抑制するための環境保全コスト	22,226	40,582
オゾン層保護対策に関するコスト	オゾン層破壊物質の排出を抑制するための環境保全コスト	0	582
大気保全に関するコスト	大気中への排出に起因する環境負荷を低減する環境コスト	0	863
騒音・振動対策に関するコスト	騒音・振動を抑制するための環境保全コスト	0	0
水環境・土壌環境・地球環境保全に関するコスト	水質の維持改善、地盤沈下防止、土壌汚染対策、その他水域・土壌への排出に起因する環境負荷物質抑制するための環 境保全コスト	11,015	18,818
廃棄物・リサイクル対策に関するコスト	廃棄物等の発生抑制や適正処理、循環資源の循環的な利用の推進、リサイクルのための環境保全コスト	0	226,641
化学物質対策に関するコスト	化学物質のリスク管理、化学物質に起因する環境負荷を抑制するための環境保全コスト	0	3,345
自然環境保全に関するコスト	自然環境を保全するための取り組みに関する環境保全コスト	0	0
その他コスト	その他の環境保全対策に関する環境保全コスト	0	51,694
_	合計	33,241	342,526

^{※2} マンダム国内売上高。

^{※3 2017}年度より廃棄物総量に、販促物廃棄物とエアゾール処理での大気排出量(ガス量)を加算。